

2011年度

科目名	家政学概論			
担当教員	大喜多 祥子			
配当	教福2		コード	51012
開期	後期	講時	金曜日1限	単位数 2
授業テーマ	教育福祉学科の家政学			
目的と概要	家政学は、生活を見るときに主に家庭生活に視点を当てている。この講義では、家庭で家族がどんな生き方をしていくことが、家族・個人の幸せになるのかを子どもを中心に考える。そして、考えを深めて社会に目を向け、広い視野に立って家族の問題を考察していく。			
成績評価法	学期末試験 70点、講義時のミニレポート 30点			
テキスト	「生活福祉学 一人間らしさを求めて」本村汎・岡佐智子編 相川書房			
参考書	必要に応じて指示			
履修に当たっ ての注意・助言 /準備学習	講義の内容を基本に、自分の考えをまとめるレポートの提出がある。 子どもと家庭の問題に関する新聞記事を収集する。			
講義計画				
第1回	家政学とは : 日本家政学会の定義に基づいて家政学を理解			
第2回	家政学の領域 : 家政学の研究領域について			
第3回	家政学と福祉 : 教育福祉学科で家政学を学ぶ意義			
第4回	家政学と福祉 : 家庭生活の充実のために			
第5回	家族 : 揺れ動く家族			
第6回	家族 : 制度としての家族と集団としての家族			
第7回	家族 : 親子関係			
第8回	家族 : 家族の行方・少子高齢社会			
第9回	家庭生活 : 子どもの育つ環境 保育・養育・教育を考える			
第10回	家庭生活 : 食生活から見る家族			
第11回	家庭生活 : 豊かさが家庭生活にもたらしたもの 衣生活・住生活			
第12回	地域生活 : 暮らしと地域			
第13回	環境の変化と家族 : 子どもたちをとりまく環境の変化と子どもの問題			
第14回	地球環境の視点から : 自然生態系と人間			
第15回	まとめ			